

支援が必要な子の力になるために フレンドリーみらいが勉強会を開催

ボランティア団体の「フレンドリーみらい」が2月6日、谷和原公民館で勉強会を行いました。この日は「余暇支援活動における支援が必要な子とのかかわり方」をテーマに行われ、参加した皆さんは講話を聴いた後、参加者同士で活発に意見を交換しました。参加していた安河内崇代やすこうち たかよさんは「支援をする側は『このやり方が正しいのか』と不安を感じやすいので、定期的に勉強会を開けるといいですね」と話してくれました。



高校生とまちづくりへの意見を交わす 伊奈高校でみらいを語るば meeting を開催

伊奈高校で2月2日、まちづくりについての意見交換会「みらいを語るば meeting」を開催しました。1年生と2年生あわせて35人が参加し、まちづくりに対するさまざまなアイデアや思いを市長や市職員たちと語り合いました。生徒会長の平野天麻ひらのてんまさん（2年）は「今まで市長と直接話す機会なんてなかったので、今日は有意義なことが聴けたと思います。市がさまざまなことをしていると分かりました」と満足そうに笑みを浮かべました。

体験してみよう、高齢者のくらし 豊小学校でインスタントシニア体験

市社会福祉協議会が豊小学校で2月3日、小学校4年生21人を対象にインスタントシニア体験（高齢者疑似体験）の授業を行いました。



手足に重りをつけてゴーグルを装着して車いすに乗る児童

コロナ対策を徹底して実施し、児童たちはゴーグルや杖などの器具を身に着けて動きを制限して高齢者の送る生活を体験しました。講義の時間には、児童からたくさんの質問や活発な意見が出るなど、積極的に参加して高齢者への理解を深めました。



発表会、うまくできたよ！ すみれ幼稚園で生活発表会を開催

すみれ幼稚園で2月3日・4日に生活発表会が開催されました。2日間あわせて73人の園児が参加し、「孫悟空」や「さるかにばなし」の劇や、「LET'S GO！いいことあるさ」や「さんば」の合唱など、日頃の練習の成果を披露しました。園長の直井なおい先生は「1カ月以上前から先生たちも根気よく準備を進めてくれました。園児たちもこの日のために頑張ってきた成果を出せたと思います」と笑顔で話してくださいました。